

とみしのさと

三次市立吉舎小学校だより

発行日 令和 8 年 7 月 9 日(木)
文責 校長 森元 誠

学校教育目標 「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子どもの育成」
～主体的・対話的に学び、人を大切にする児童の育成～

English Summer イベントに挑戦

7月4日土曜日、三次市福祉保健センターで三次市教育委員会の主催による「English Summer イベント」が開催されました。吉舎小学校から、6年生の谷口真那斗くんが参加しました。

谷口君は昨年度に続き2回目の挑戦です。三次市内の小学生と一緒に英語を使って外国の方と交流し、外国語の文化を楽しみました。谷口君は、「英語を使って、いろんな人と交流できて楽しかった。」と言っていました。

今の児童が成人する10年後、20年後には、経験したことの無い新たな課題を解決するために、様々な立場の仲間と協働し、自ら考えて挑戦する力が必要とされています。

谷口君の挑戦する姿を目標に、様々な立場の人と交流することに積極的に挑戦してほしいと思います。



6月22日の様子が、中国新聞にも掲載されました。

吉舎中学校 花植えボランティア活動の贈呈式

7月7日火曜日、高学年下校の時間に吉舎中学校の生徒が吉舎小学校に来校し、花植えボランティア活動で植えたマリーゴールドのプランターを吉舎小に10個、寄贈してくれました。

児童会執行部の児童が代表して受け取り、「吉舎小学校のみんなで大切に世話をします。」と答えてくれました。ボランティア活動に参加してくださった皆さん、ご協力ありがとうございました。



児童玄関前、花植えボランティアのプランターは、茶色の「吉舎中学校」と書いてあるプランターです。

4年生「いのちの授業」



7月6日月曜日、4年生は三次市役所福祉保健部健康推進課の方に来校いただき、いのちの授業について指導していただきました。第2次性徴の学習をして、赤ちゃんがお腹にいるときの妊婦さんのお腹の重さを体験したり、赤ちゃんと同じ重さの人形を抱いてみたりして、体験を通して命の大切さについて学びました。

命が生まれて育つまでの確率について学んだ時、児童は「生まれてきよかったと思いました。」と、自分の命のありがたさをしみじみと感じていました。自分の命も、周りの人の命も、大切にしていきたいという思いを強く持ったようです。

奥田元宋・小由女美術館との学習

5年生は総合的な学習の時間で、吉舎出身の画家、奥田元宋先生に学ぶ学習を進めています。

最初に6月4日木曜日に奥田元宋・小由女美術館に行き、学芸員さんに企画展の案内をしていただき、自分のお気に入りの奥田元宋先生の絵を模写しました。帰校し、模写した絵に丁寧に色を重ねていきました。

7月7日火曜日に奥田元宋・小由女美術館に再度訪問し、学芸員さんに奥田元宋先生の絵の秘密を指導していただきました。また、5年生が模写に取り組んでいる奥田元宋先生の絵について評価していただきました。児童は学芸員さんに自分たちが描いている絵をほめていただき、とても嬉しそうでした。

右の写真は、奥田元宋先生の「赤」について、絵に使われている色を観察して学んでいる様子です。白い紙に空いた小さな穴を通して、黒く見える部分、赤く見える部分の色の使われ方について観察しています。奥田元宋先生は、赤を表現するのに様々な色の工夫をされていることを実感することができました。

児童の感想です。

「奥田元宋さんの絵を見て、一つ一つが細かくて、本物と1ミリもずれていないことがわかりました。桜の花びらに色を塗るときに、1ミリもはみ出していなかったから本物のように見えました。あのこだわりは凄いと思いました。僕はあんなに上手な絵を描けないので、絵を描くことにチャレンジしてみたいと思いました。」

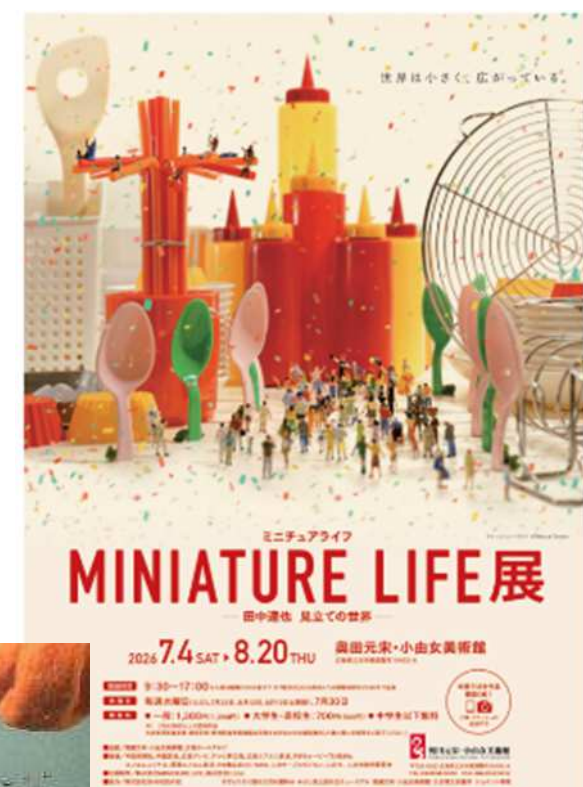
野球は好きだけど、奥田元宋さんのように野球でかわるのには難しいです。自分にはまだできていないところがあるからです。

奥田元宋さんは努力の塊で、技術がものすごいなあと思いました。僕もそうなりたいです。」

吉舎町出身の先達から、一人一人大切な学びをしているようです。

右の写真は、現在、奥田元宋・小由女美術館で開催されている企画展「MINIATURE LIFE 展 田中達也 見立ての世界」を児童が見学している様子です。

夏休み中に開催されていますので、ご家族でぜひ美術館に足を運んでみてください。児童は、ミニチュアの世界にいろいろな発見をして楽しんでいました。



三次市読書活動推進事業に係る重点実践 プロジェクト校としての取組

今年度の取組として、読書を進んで楽しむ児童を育てるため、委員会活動や広島県立図書館の電子図書館の活用などの取組をしています。

下の写真は、7月3日に図書委員会が自分のおすすめの本を全校朝会で紹介している様子です。

これからの夏休みに、図書委員会が紹介した本などを参考に、自分で進んで読書を楽しんでほしいと思います。また、iPad を使って、広島県立図書館の本を電子図書館で借りて読むことができるようにしています。借り方、返し方は学校で指導していますので、夏休みの読書にぜひご活用ください。今後、吉舎図書館の司書さんにご指導いただき、全校で、「本のメッセージカード」の作成をする予定です。



中国新聞に 掲載された作品

令和八年七月九日掲載

夕焼けは 空の宝石

六年 淀 綾音

7月から8月の主な行事予定

7月10日(金) 吉舎保育所年長児と1年生交流会
「夏祭り」

7月17日(金) 終業式
一斉下校 14時50分

7月22日(水) 5年生 カヌー公園作木野外活動
(5年生登校日 下校15時30分)
6年生 日彰館高等学校への訪問
(6年生登校日 下校11時45分)

7月26日(日) 7時00分から1時間
河川清掃ボランティア活動
よっしゃ吉舎前集合

(現在、申し込みが少ないです。とても暑く、ご家庭の予定もおありかと思いますが、地域の清掃活動にご協力いただけると幸いです。)

7月27日(月) 児童会執行部のみ登校日
吉舎中学校生徒会との打ち合わせ 13時00分～

7月28日(火)、31日(金)
8月 5日(水)、7日(金)、18日(火)、21日(金)
青少年育成吉舎町民会議主催
「きさ学び舎ぐるぐる」
(日彰館高等学校 多目的教室 9時30分から)
※ 3ページのとおりに別途申し込みが必要です。

8月 3日(月) 1学期個人懇談(あゆみ渡し)
8月 6日(木) 全校登校日
8月12日(水)～14日(金) 学校閉庁日
8月22日(土) PTA環境整備作業
9月 1日(火) 2学期始業式

スクールカウンセラー来校日
(7月29日水曜日午前中)
読み聞かせ朝会(りんくさん) 毎週水曜日

『体罰、セクシュアル・ハラスメント、 パワー・ハラスメント・人権等』に関する相談窓口

性暴力、体罰、いじめ、セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメント相談窓口

担当者 森元 誠(校長)、小畑隆夫(教頭)、尾田達哉(生徒指導主事)、岸麻美(保健主事・養護教諭)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する相談窓口

担当者 森元 誠(校長)、小畑隆夫(教頭)、尾田達哉(生徒指導主事)、岸麻美(保健主事・養護教諭)
山田実結(特別支援教育コーディネーター)

連絡先 電話(0824)43-2580 三次市立吉舎小学校

☆気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

○スクールカウンセラーとの面談予約も受け付けています。

○なお、三次市教育委員会、広島県教育委員会等にも相談窓口があります。